

## 2021 年度ひょうごボランティア基金助成事業報告資料

### 外国につながる児童・生徒支援事業のオンラインによる情報提供システムの構築 ～就学前から自立まで～

兵庫県在日外国人教育研究協議会

#### 1 事業がめざすところ

兵庫県外教の外国につながる児童・生徒を支援する事業や研究集会などを他団体・機関と連携して開催し、その情報と成果をオンラインで発信するとともに、必要な情報をインターネットで提供する。ネットワークを広げ、連携を進めることで、外国につながる児童・生徒の教育や進路指導を長期的・継続的に支援し、自立につなげる。

#### 2 活動内容（主なもの）

5月 定期総会 7月子ども作文コンクール募集・兵庫県在日外国人高校生交流会

8月 「高等学校における外国人生徒の支援にかかる研究会」(Zoom)

10月 東京学芸大学文科省委託事業 ハンドブックについて報告 (Zoom)

11月 全国在日外国人教育セミナー・たからづか民族まつり

12月 なかよし加古川マダン・子ども作文コンクール表彰式 (神戸市・中止)

2月 第27回県外教研究集会 オンライン配信

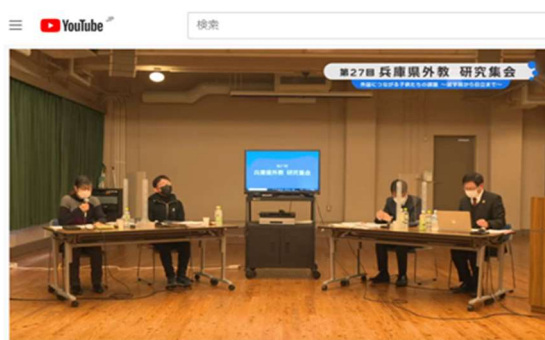
シンポジウム「外国につながる子どもたちの課題～就学前から自立まで～」

兵庫県在日外国人高校生交流会・多文化進路ガイダンス (中止)

不定期 事務局会議・運営委員会・『ともに…』編集会議・発送・オンライン研修と報告  
HP改修作業・相談事業・行政や支援団体との情報交換など



高校外国人生徒の支援研究会 Zoom (8月)



研究集会オンライン配信画面 YouTube (2月)

#### 3 成果と課題

今回の事業が全国共通の課題であるため、主にオンラインのセミナーやシンポジウムで全国規模の研究ができた。2月の研究集会は昨年同様オンライン配信(TouTube)とし、ライブ視聴は100名でその後も配信数が伸びている。コロナ禍で外国につながる児童・生徒の教育や生活が危惧される中、小・中学校、高校、その後の進学・就職など年齢段階別に情報を見える化し、切れ目ない支援をテーマにできたのは、大きな成果と言える。

#### 4 今後の課題、成果の活用

メンバーが現職の教員で多忙な中、ようやくホームページ改修に取り組み始めたところである。ハンドブックのコンテンツの一部、必要な情報のデジタル化を3月末までに完成することを目指している。多くの教員、行政、関係機関や団体との関係をさらに深めたい。

右：県外教フェイスブック

